

子どもたちの夢を広げる

ニッパツ・朝日新聞 ジュニアサッカー教室

みんなが最高の笑顔になった日

抜けるような快晴の9月23日、ニッパツ三ツ沢球技場に、この日を待ちかねた小学2年生から4年生の子どもたちが元気にやってきました。コーチを務めるのは元日本代表の北澤豪さんなど豪華な顔ぶれ。「プロも使っているこのグラウンドで、今日は楽しい思い出を作ってください」という主催者あいさつの後、いよいよスタートです。

「ただ蹴るんじゃないよ、次のプレーを考えながらボールを動かすことが大事だよ」といった北澤さんの言葉にも、戸惑うことなく対応していく子どもたち。低学年には少し難しそうに思える内容でも、子どもたちは心から楽しそうに取り組んでいます。

最後には、各学年の選抜チームとコーチたちとの試合が行われました。時に白熱し、時に笑いを誘う試合の展開に、スタンドで見守る家族も大喜びです。

「僕、北澤コーチからボール取ったよ」と得意げに話してくれた男の子、「私のほかにも女子が来ていて仲良くなれたのがよかった」という女の子、コーチとの記念撮影に感激した様子のお母さん。みんなが最高の笑顔になった1日でした。



北澤豪さんと 「三ツ沢」

今日は慣れないことにもいろいろ挑戦してもらいましたが、子どもたちの柔軟性、場に対する適応力というのは大したものですよ。それだけに、彼らに対して大人や地域が何を与えられるかということがとても重要だとあらためて感じました。

この三ツ沢は、僕も大好きな球技場です。これからも地域のシンボルとして、子どもたちが誇りに思えるよう、ずっと残していってほしいと思います。

(談)

